

平成29年度

一般財団法人 道北地域旭川地場産業振興センター

事業報告

第1 基本方針

我が国の経済は、雇用・所得環境が改善し緩やかな景気回復基調が続いており、日銀旭川事務所も道北地域の景気は一部に弱めの動きはみられるものの基調的には緩やかに持ち直しているという全体感の中で、当財団においては開館30周年事業や旭川市からの受託事業、また、貸館事業等において積極的営業活動等に取り組み、基本方針を踏まえながら公益、収益に係る事業を展開してきた。

- (1) 地場産品PR事業や道の駅事業など、公益の増進に寄与する取組を積極的に推進するとともに、収益事業においては、積極的な営業活動や28年度から実施した旭山動物園正門売店運営事業などにより収益の確保に努める。
- (2) 各テナントと連携するとともに、「道の駅あさひかわ」の認知度や集客力の向上に努めるとともに、全国の道の駅との物産交流を通じ当駅の魅力をPRし、観光客や地元市民に愛される駅南エリア最大の賑わい拠点を目指す。
- (3) 各事業の推進にあたっては、目標値を定め常に改善・見直しを念頭に創意工夫をもって取り組むとともに、合わせて各種経費の削減を図りながら財政収支の改善に努める。

当財団の具体的な事業は、以下のように「公益に関する事業（地場産業・地域振興支援事業）」と「収益事業」「管理運営事業」と大きく3つに分けることができる。

<公益に関する事業（地場産業・地域振興支援事業）>

- (1) 施設提供事業
- (2) 地場産品PR事業
- (3) 道の駅事業

<収益事業>

- (1) 貸館事業
- (2) 取引斡旋事業

- (3) 旭山動物園正門売店運営事業
- (4) 市場開拓クラスター推進受託事業
＜管理運営事業＞

以下、29年度に実施してきた各事業について詳述する。

第2 公益に関する事業（地場産業・地域振興支援事業）

1 施設提供事業

地場企業や業界団体の活動を支援・育成するため、地場企業が開催する会議及び研修等の場を低廉な使用料で提供した。

収入目標 3,736 千円に対する達成率は、88.6%で目標に若干及ばなかった。

施設使用料収入：3,309,943 円

施設利用状況：施設利用状況～別紙1

2 地場産品PR事業

(1) 展示会等開催事業

道北地域の地場産品や地域情報を広く販売・PRする展示会等の機会を創出し、地域産業や地域振興に取り組むほか新企画として全国の道の駅との交流を積極的に図る一方、「学生応援企画」など出店者及び消費者双方のニーズに対応した新企画も取り組み好評を得た。

ア 「2017 春の地場産フェア」の開催

期 日：平成 29 年 6 月 10 日（土）・11 日（日）の 2 日間

場 所：センター大展示場及び一部駐車場

出店者数：70 企業等（前年 70 企業等）

売上実績：17,006,140 円（前年 12,652,446 円）

入場者数：24,526 人（前年 18,874 人）

本フェアは、開館 30 周年記念「ご当地カレーフェア」、旭山動物園開園 50 周年記念「ポスター・パネル展」、「留萌管内フェア」を併催した。

イ 「2017 道北の観光と地場産品フェスティバル」の開催

期 日：平成 29 年 8 月 26 日（土）～27 日（日）2 日間

場 所：センター大展示場及び一部駐車場

出店者数：69 企業等（前年 73 企業等）

売上実績：12,477,035 円（前年 14,535,059 円）

入場者数：19,524 人（前年 24,835 人）

本フェスティバルは、「道の駅交流フルーツフェア」、「宗谷管内フェア」を併催した。

ウ 「2017 秋の収穫まつり」の開催

期 日：平成 29 年 11 月 4 日（土）・11 月 5 日（日）2 日間

場 所：センター大展示場及び一部駐車場

出店者数：50 農業者等（前年 49 農業者等）

売上実績：7,701,303 円（前年 8,748,132 円）

入場者数：16,849 人（前年 18,861 人）

本まつりは、「スイーツ&パンフェア」、「紀州橋本のたねなし柿フェア」を併催した。

エ 「2017 冬の地場産フェア」の開催

期 日：平成 29 年 12 月 9 日（土）・10 日（日）2 日間

場 所：センター大展示場

出店者数：89 企業等（前年 75 企業等）

売上実績：17,088,688 円（前年 14,982,014 円）

入場者数：17,242 人（前年 15,791 人）

本フェアは、「学生応援企画」、「旭川フルーツフォーラム」を併催した。

(2) 「北の恵み食べマルシェ」事業

「北の恵み食べマルシェ」実行委員会事務局をセンターに置き、その事務局長及び事務局員の職務を兼務しながら事務局の中核を担い、第 8 回目を成功に導き、多彩で豊かな道北地域の食産業及び食文化の創造・発展・発信に寄与した。

開催期間：平成 29 年 9 月 16 日（土）～17 日（日）2 日間

場 所：J R 旭川駅前広場・買物公園・七条緑道・常磐公園

来場者数：856,000 人（前年 1,035,000 人）

売 上：155,042,232 円（前年 197,449,336 円）

※平成 29 年度は、台風の接近により会期 3 日目(9 月 18 日(月・祝))

が中止となったが、早期の決定により新聞等で告知を行ったこともあり 1 日単位では過去最高の来場者、売上となった。

3 道の駅事業

(1) 基本的な取り組み

売店レイアウトの変更や商品の入れ替え、また、「道の駅あさひかわの日」の制定にも取り組み、魅力度・認知度及び集客の向上に努めた。

また、利用者のために売店商品やフードコートメニューの見直しや施設

環境の整備に取り組むとともに、旭川観光ボランティア協議会の協力のもと観光案内コーナーを通年で実施し、安全性・利便性とサービス向上に努めた。

平成 29 年度の来館者数は、4 月以降順調に推移し、7 月には平成 12 年の道の駅登録後の来館者が 1,000 万人を突破、また、年度の来館者数も 80 万人台を回復する好結果となった。

来館者数：804,392 人（前年 770,609 人）

年度別入館者数推移～別紙 2

なお、観光案内コーナーの設置状況は次のとおりである。

期 間：平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月：活動日数 158 日（前年 113 日）

協 力：（一社）旭川観光コンベンション協会、旭川観光ボランティア協議会

対応件数：延べ 23,050 件 23,052 人（前年 4,021 件 4,834 人）

※活動日数及び来館者数が増えたことによる対応件数の増

(2) その他

ア 北海道地区「道の駅」スタンプラリーへの参加

期 間：平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月

応募者総数：5,570 件（当駅での応募者数 309 件）

（前年 5,745 件，当駅 280 件）

イ 上川中南部地域「道の駅」スタンプラリーへの参加（対象 6 駅等）

期 間：平成 29 年 11 月～平成 30 年 3 月

応募者総数：241 件（当駅での応募者数 103 件）

（前年 385 件，当駅 113 件）

ウ 会議関係

① 北海道地区「道の駅」連絡会への参加

平成 29 年 11 月 28 日（火）道の駅担当者会議

② 上川中南部地域「道の駅」連携会議への参加

平成 29 度中に 10 回開催

第 3 収益事業

1 貸館事業

大展示場の利用拡大を目指して、積極的な営業活動で新規利用者の開拓、継続利用者の定着を図り、使用料収入の増収、確保に努めるとともに、地場企業や地場産品の P R 並びに消費者の誘導を図り、地域経済の活性化に取り

組んだ。

事業計画では、大展示場利用率 65%以上、大展示場使用料及び貸事務所等収入 46,091 千円を目標に掲げ継続的に営業活動を行った結果、利用率は目標を約 2%(昨年度を約 5%)上回り、使用料収入は目標を大きく上回った。

施設使用料収入：53,103,290 円

施設利用状況：施設利用状況～別紙 1

大展示場利用率：66.7%（前年 62.1%）

大展示場利用件数：77 件（前年 72 件）

なお、スポーツ利用への貸出実績は以下のとおりであるが、使用料収入は上記の施設使用料に含まれており、利用件数は上記件数の外数となっている。

主な利用者：旭川商業高等学校、旭川東高等学校、旭川明成高等学校、

市内テニス愛好者、大雪ボーイズ（少年野球）等

利用件数：79 件（前年 91 件）

2 取引斡旋事業

(1)カタログ販売等

季節毎に地場企業と連携してカタログ（春企画、中元期、歳暮期の 3 回実施）による地場産の宣伝普及と販売に努めるとともに、市場開拓クラスター推進事業との連携により全国道の駅交流や物産展に出店した結果、対前年を上回った。

売上実績：27,491,346 円（前年 24,493,885 円）

販売先：個人顧客（DM）、G 7 食品ジャパンフードサービス、

トシン・グループ、旭山動物園くらぶ他

(2)ふるさと納税事業（旭川市受託事業）

継続事業として、旭川市から「ふるさと納税」に関する業務を受託し、旭川市の魅力を伝えるとともに地場産品の宣伝普及等に努めた。

平成 29 年度は、お礼品の公募を行うとともに区分の変更及び返礼品を増やしたこと等から、受注件数は前年を上回った。

実施期間 平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日

取扱事業者 27 社（前年 23 社）

取扱品数 125 点（前年 64 点）

受注件数 6,964 件（前年 5,204 件）

3 旭山動物園正門売店運営事業

国内はもとより世界各国からの来園者に対し、魅力的な地場製品の販売とサービスの提供を通じ、需要の開拓と事業収益の確保に努める一方、旭山動物園開園 50 周年に合わせクーポンの発行など誘客促進に取り組んだ結果、販売額及び事業収益とも目標を上回った。

販売目標：58,000 千円（前年度：59,500 千円）

売上実績：63,316,802 円（前年度：60,115,022 円）

取扱品数：567 点（前年度：501 点）

取扱企業：27 社（前年度：18 社）

4 市場開拓クラスター推進受託事業（旭川市受託事業）

継続事業として旭川市から受託し、道北地域の地場企業を対象とした販路開拓支援機能を構築し、道外の道の駅との相互交流などの連携により市場形成に向けた取り組みを推進した。

実施期間 平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日

取扱事業者 54 社（前年度：51 社）

取扱品数 208 点（前年度：168 点）

販売金額 12,312,947 円（前年度：8,746,543 円）

受託事業費 5,397,840 円（前年度：5,397,840 円）

交流道の駅等

- ・道の駅「世羅」（広島県）他 14 駅（前年度：9 駅）
- ・NEC ライベックス他

第 4 管理運営事業

1 一般財団法人としてのガバナンスの向上等

平成 25 年 4 月 1 日付で一般財団法人に移行し、改革の趣旨である法人組織のガバナンスの向上、民の立場から公益の増進に寄与するとともに、認可された公益目的支出計画の達成に努めた。

2 施設の維持・管理

施設を安全かつ快適に利用できるよう管理、点検、修繕に努めた。

主な修繕等：2 階貸室へのエアコンの設置（会議室，研修室，経営相談室，
研究開発室 2）

給水設備（定流量弁装置、漏水）修繕

3 人件費等支出の抑制

センターの厳しい経営状況を克服するため、職員給与の削減、時間外手当の縮減、各種経費の削減等を行うとともに、29年度からは常勤役員の事務局長兼任による人件費等の抑制を図った。

4 各種会議の開催・参加等

(1) 理事会

ア 平成29年度第1回定例理事会の開催

期 日：平成29年6月15日（木）

議 案：①平成28年度事業報告について

②平成28年度決算について

③平成28年度公益目的支出計画実施報告書について

④平成28年度定時評議員会の開催日時及び場所並びに目的である事項について

⑤管理運営規則の一部改正について

イ 平成29年度第1回臨時理事会の開催（みなし決議）

期 日：平成29年7月14日（金）

議 案：一般財団法人道北地域旭川地場産業振興センター理事長、副理事長並びに専務理事の選定について

ウ 平成29年度第2回定例理事会の開催

期 日：平成30年3月1日（木）

議 案：①平成30年度事業計画について

②平成30年度収支予算について

③平成29年度第1回臨時評議員会の開催日時及び場所並びに目的である事項について

(2) 評議員会

ア 平成29年度定時評議員会の開催

期 日：平成29年6月29日（木）

議 案：①平成28年度事業報告について

②平成28年度決算について

③平成28年度公益目的支出計画実施報告書について

④任期満了に伴う理事の選任について

⑤任期満了に伴う監事の選任について

⑥任期満了に伴う評議員の選任について

⑦管理運営規則の一部改正について

イ 平成 29 年度第 1 回臨時評議員会の開催

期 日：平成 30 年 3 月 28 日（水）

議 案：①平成 30 年度事業計画について

②平成 30 年度収支予算について

③理事の選任について

- (3) あさひかわ海外経済交流推進委員会への参加
- (4) 旭川食品産業支援センターへの参加
- (5) 旭川地域産品マーケティング支援事業実行委員会への参加
- (6) あさひかわ推進法人連絡協議会への参加

5 評議員及び役員（平成 30 年 3 月 31 日現在）

- (1) 評議員 10 名
- (2) 理事 9 名（うち理事長・副理事長・専務理事各 1 名）
- (3) 監事 2 名

6 事務局体制（平成 30 年 3 月 31 日現在）

・常勤役員（専務理事兼事務局長）1 名 ・事務局員 8 名（嘱託職員含む）

平成29年度事業報告の附属明細書について

「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する事業報告の附属明細書として記載すべき「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。